

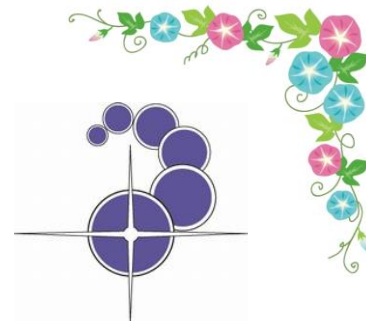


4 学年だより

～ Quest ～

令和2年8月28日

第16号



四者面談終わる



お忙しい中、ご来校ありがとうございました。進路や学習の話、普段の学校・家での様子など様々なこととお話できて、とても有意義でした。

海外研修へのご意見もいくつかいただきました。新型コロナは心配だができれば参加させたい、という意見や、反対に、5年の6月はすでに受験の重要な時期だから中止もしくは希望参加にしてほしい、というご意見でした。学校としては、判断がとても難しいと感じており、今後も現地の様子や世界情勢も見ながら、検討していきます。

四者面談の中で



学習面での悩みについて、疲れて眠くなって集中できない、学習時間が多い割にはテストの点数が伸びないなど、様々なものがありました。

課題提出と朝テストの取り組みに改善が必要なケースもありました。まずはできるところから改善していきませんか。その2つをしっかりとってみて、その結果によって、さらに改善点があれば改善をしていきましょう。そうやって、どんどん次のステージに進んでいけるといいですね。

もし、授業内容の質問や勉強方法について、気になることがあったら、授業担当者にいつでも相談してくださいね。授業時間以外でも気にしなくていいのですよ。全面的にサポートしますよ。

実際に面談後に課題提出をするようになった生徒もいます。行動が変わったことはとても素晴らしいことだと思います。

卒業生による進路講話



8/17(月)3 限に卒業生 4 人による講話がありました。

4 年生にとっては、顔を知っている先輩が話す内容のため説得力があります。また、具体的な学習アドバイスが多く参考になることが多かったと思います。しっかり書けている感想文が多く、ピックアップしたいものが多いため、2 回に分けて学年便りに載せます。

今回は、「基礎の重要性」についての感想文をピックアップします。次号で、「普段の勉強は受験につながっている」「受験勉強を始める時期」「具体的な勉強方法」「大学選び・進路決定について」についてピックアップします。



- ・今の授業で習っている基礎を固めることが大切だと分かった。
- ・4, 5 年の基礎の積み重ねが大切だと聞いて自分はそれができていないと感じる。今は課題を終わらせるということにだけ集中してしまい、課題の内容が身についていないのではないかと思った。
- ・先輩方が共通して言っていたことは、各教科の基礎を固めておく、行きたい大学や志望動機を早めに決めておくなど、先生方にも言われてきたことだったので、改めて大事なことなのだと感じた。
- ・先輩によって少しずつ勉強法は違うけれど、全員が基礎をしっかり固めることが大事だと言っていた。
- ・自分の今、身近にあるものが 1 番大切で、基本をしっかりして土台を築き、応用問題にもしっかり対応できるようにしていきたい。